

平成29年第1回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

1 土曜授業について

まず始めに、土曜授業についてであります。昨年4月と10・11月の計2回、平成27年度に引き続き全小中学校で実施したところであります。

全小中学校合わせて延べ6,800人余りの方々に学校を訪れていただき、特に平日の授業参観が難しい方にも子どもたちの様子を見ていただく機会となり、開かれた学校づくりを進めることができました。

各学校では、教科指導のほか、卒業生を講師とした絵本のワークショップや盲導犬教室、小中学校合同の防災訓練を保護者、地域と合同で企画するなど、地域に根ざした特色のある教育活動が展開され、充実した学習機会の提供ができたものと考えております。

来年度につきましては、土曜授業の取組をより充実させるため、市内全ての小中学校で年4回実施してまいりたいと考えております。

2 ケナガマンモスゾウ実物大模型の連携展示について

次に、ケナガマンモスゾウ実物大模型の連携展示についてであります
が、昨年7月9日からの北海道博物館と札幌市青少年科学館での展示を
終えて、エコミュージアムセンター知新の駅に戻り、12月23日から
1月9日まで冬休み子ども特別展「帰ってきたマンモス」において展示
いたしました。

その後、1月14日から20日まで、新千歳空港国内線ロビーで親子
マンモス2体を、また、1月21日・22日の両日には、札幌駅前通地
下歩行空間で開催された、「C I S E (チセ)サイエンスフェスティ
バル」において、子どもマンモスを展示し、好評を得たところであり
ます。

なお、2体の実物大模型の今後につきましては、エコミュージアムセ
ンター知新の駅において、来館者の方々に見ていただけるよう展示して
まいりたいと考えているところであります。

「C I S E サイエンスフェスティバル」

札幌・小樽・石狩・北広島各市の博物館・科学館・動物園・水族館などの教育施設の連携
組織であるC I S E ネットワーク運営委員会が主催し、ヒグマや海獣のトランクキット、マ
ンモスや様々な鉱石の展示など、色々な生き物や自然を見て・触れて・体験できる催し。

3 全国中学校体育大会への出場について

次に、全国中学校体育大会への出場についてであります。1月15日に土別市で開催された「第49回北海道中学校スキー大会」において、クロスカントリー男子5キロフリー競技で、西部中学校3年生の三橋昇^{みつはししょう}平^{へい}さんが13位、女子3キロフリー競技で、同じく西部中学校2年生の三橋桃子^{みつはし ももこ}さんが5位の成績を収め、両名とも2月2日から山形県真室川町^{まむろがわまち}で開催された「第54回全国中学校スキー大会」に出場しました。

全国大会では、トップレベルの選手が集まるなか、全力で競技に臨み、競技種目を通じて多くのことを学び、交流を深めるなど、貴重な体験が出来たものと考えております。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。